実施機関名・連携機関名

実施機関:上越教育大学教職大学院

連携機関:妙高市教育委員会

GIGA スクールの環境を生かした授業づくり -ICT 活用指導力の向上を目指して-

NITS·教職大学院等

研修等名:【NITS·妙高市教育委員会·上越教育大学教職大学院コラボ研修】

教育委員会・教職大学院・学校の三位一体で GIGA スクール構想を推進す

る拡散型教員研修

コラボ研修プログラム

支援事業報告書

開催日時:

代表者研修: 令和3年12月8日(水)15時15分~16時45分…

図1の①

教員向け研修(各校で実施): 令和3年12月23日(木)~令和4年2

月 14 日(月)…図1の②

別では、 開催場所:妙高市教育委員会(新潟県妙高市栄町5-1)

参加人数(総数)と参加者の属性:(202 人)妙高市教育委員会5 人、市内小中特別支援学校教員(情報主任等)12 人、大学教員(上越教

育大学教職大学院) 1 人、市内小中特別支援学校教員 184 人

# 内容:

学校では、ICT 環境の整備が進み、本格的な活用が始まる GIGA スクール元年を迎えた。昨年度は理論面 の研修を行ったため、今年度は 1 人 1 台端末の具体的な活用方法の研修を行った。研修は、オンラインシステ ムを活用した効率的・効果的な拡散型教員研修会とした。(図 1)

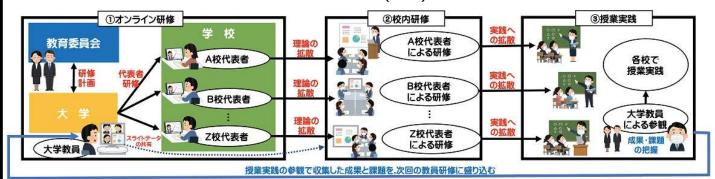


図 1 オンラインシステムを活用した拡散型教員研修プログラム

①オンライン研修の冒頭で、妙高市教育長が、GIGA スクール構想の実現は、これからの社会を生き抜く児童 生徒に必要な資質能力を身に付けるために必要であること、コロナ禍や自然災害等の観点から、ICT の利活用 は更に重要性を増すことについて講話が行われた。その後、講師の上越教育大学教職大学院の榊原准教授 が、「GIGA スクールの環境を生かした授業づくり」と題し、主体的・対話的で深い学びを実現する ICT 活用、 GIGA スクールの環境(1人1台端末)の活用、市内での ICT 活用実践事例の紹介、GIGA スクール始まりの 9ヶ月間を振り返っての4点から講義を行った。講義の際には、4点について Zoom のブレイクアウトルームでグ ループディスカッションを行った。Jamboard を活用することで、受講者は主体的に意見交換を行った。

- ②校内研修では、①の受講者が各校において伝達講習を行った。令和4年2月14日(月)までに、市内小 中特別支援学校の 12 校で、教員 184 人が参加した。
- ③授業実践では、校内研修を受けた教員が ICT の利活用の要点を確認し、これまでの取組を振り返るとと もに、これからの授業づくりについて創造・実践に取り組んだ。

# 成果:

①オンライン研修実施後のアンケート(12 人回答)では、「今回の研修会には、積極的に参加することができ た」「今回の研修は、総合的に考えて満足のいくものだった」「他の参加者との意見交換や発表を聞き、ICT 活 用に関する新たな視点が得られた」「校内で ICT 活用を推進させる必要性がわかった」の肯定的評価が 100% であった。参加者からは、「ICTを教える道具から、学びの道具に変える必要性を強く感じました」「Jamboardと Zoom ブレイクアウトルームの併用でグループティスカッションができることがわかったので、今後、研修で活用した いとの感想があった。

②校内研修実施後の受講者アンケート(123人回答)では、「今回の研修は、総合的に考えて満足のいくものだった」肯定的評価98.4%、「今回のような研修にまた参加したい」97.6%、「校内のICT活用の推進に対する意欲が喚起された」96.7%、「校内でICT活用を推進させる手立てを得ることができた」96.0%であった。受講者からは、「いろいろな学校での具体的な取組がとても参考になりました。実際に授業で使用してみると幅広い教材提供や授業展開で考えられて、可能性は広がっていきます。生徒のiPadへの意欲が高く、自分自身の意欲も高まっています」「私個人だけでなく、学校全体でI(いつも)C(ちょっと)T(使う)を心掛けていきたい」との感想があった。

また、伝達講習を行った実施者アンケート(8 人回答)では、「研修会の実施は受講者に対して効果があった」「このような研修方法をまた実施したい」肯定的評価 100%、「今回の研修会を実施する負担は大きかった」どちらかというと当てはまる 50.0%であった。実施者からは、「Jamboard を活用して研修会を行えるか不安だった。 先生方により活用していただくためには、限りある時間で、どんどん活用する研修の時間が必要だと感じたため使用した。 緊張したが、実際に活用できてよかったと感じる」との感想があった。

③授業実践は、3月末までに各校で実施予定である。コロナ禍による臨時休業や学年・学年閉鎖の際には、オンライン授業等のICTを活用した学習保障が行われている。

## アイディアや工夫したこと:

- ・拡散型の研修を行い、校内研修リーダーを育成したこと。
- ・講義では、グループディスカッションを随所に取り入れ、参加者が主体的に研修に参加できるようにしたこと。また、市内の ICT 活用の実践例を取り上げ、同僚性を発揮し ICT 活用に向けた教員の意識を向上したこと。
- ・オンラインシステムを活用することで、新型コロナウイルス感染症対策や地域特有の自然災害(大雪等)に対応したこと。

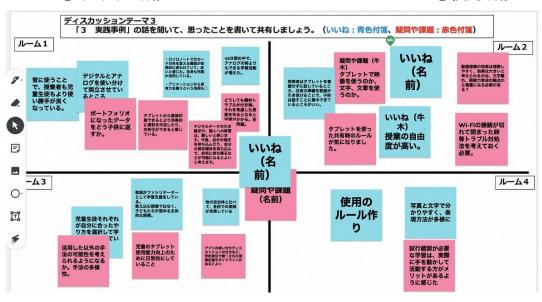
### <写真・図など>





#### (1)オンライン研修

②校内研修



①オンライン研修のグループディスカッションで用いた Jamboard の記録